

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	17 - 文学 - 4
-----------------	-------------

平成 17 年度配分 研究成果の概要

研究名	アイルランドの共同体における文化活動の諸相				
配分を受けた特別研究費	文化政策学部長特別研究費 1041 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の場合の分担
	文化政策	国際文化	助教 授	下楠 昌哉	
共同研究者					
発表の方法 (予定で可)	1 紀要		号数	第 号 (年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:イアシル(国際アイルランド文学 研究協会)		発表日 (発表 予定日)	平成 17 年 7 月 28 日	
	3 その他 発表の方法: 報告書『北アイルランド、コ ールレインにおけるコミュニティ間の融和の 試み』		発表日 (発表 予定日)	平成 18 年 3 月 31 日	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

下楠は、多文化化が進行し変容を続ける都市、浜松の大学に在籍する研究者としての視点を重視し、アイルランドの文学・文化に関する研究を開学以来継続的に行ってきた。今回の特別研究の目的のひとつはその成果を国際的にアピールすること。そして、もうひとつの目的は、上記の研究成果を踏まえたうえで、キリスト教の宗派对立を共同体内で抱え、外国人移民が増えつつある北アイルランドの文化活動家と交流し、その成果をお互いの地域と教育に還元することであった。

(研究の実施方法等)

平成 16 年度文化政策学部長特別研究「アイルランド文芸復興期の社会における文学のあり方と民族的アイデンティティ」の研究の内容を深化させ、チェコのカレル大学でのIASIL(国際アイルランド文学研究協会)大会で研究発表を行った。

北アイルランドを訪問し、コミュニティ融和プロジェクト「ハンズ・オン・ヒストリー」を主催するロバート・カラン博士にインタビューし、資料を直接いただき、本学学生のためのビデオレクチャーを収録した。

(得られた成果等)

チェコのカレル大学でのIASIL(国際アイルランド文学研究協会)大会で研究発表を行った。タイトルは「What are you seeing?: Fairy Belief and James Joyce's *Ulysses*.」

報告書『北アイルランド、コールレインにおけるコミュニティ間の融和の試みーロバート・カラン博士のハンズ・オン・ヒストリー・プロジェクトー』(全 24+vi 頁)を発刊し、北アイルランド研究関係者に配布した。この分野の研究はほとんど皆無に近いため、すでに反響が多く寄せられている。

ロバート・カラン博士のビデオ・レクチャーは、国際文化学科有志によるオープンな会合、第 5 回国際文化学科交流サロンの場を借りて行った(平成 17 年 10 月 26 日、南 379 中講義室、「北アイルランドで物語るということ:作家ボブ・カラン氏との対話」)。参加者は、学生、事務職員、非常勤講師、教員ら 27 名が参加した。